



# 風の子

## 「木の芽がのびるのはやわらかいから」

園長 石塚 秀行

### 教育目標

- 元気で明るい子
- よく考え、  
すすんで行動する子
- 思いやりのある子

新緑の緑が日々色の濃さを増し夏に向かっていくことを実感するこの頃です。

5月17日に遠足で行った舎人公園も、緑がとともきれいでした。たんぽぽ組さんは初めての遠足でした。皆、最後まで歩ききることができました。園に慣れてきた時期ですので、このタイミングでの親子遠足はよい機会だったと思います。うさぎ組さんは一つお兄さん、お姉さんになったの遠足で、違った景色が見えたのではないのでしょうか。そら組さんは一番上のお兄さんお姉さんとしての遠足でした。自覚をもって参加し、うさぎ組さんやたんぽぽ組さんを気遣いながら最後まで頑張りました。

保護者の皆様に子供たちを近くから見守っていただいたことで、安全で安心して子供たちが活動できました。ありがとうございました。保護者の皆様にとっても、大人同士で親交を深める機会になったことと思います。

園経営は保護者の皆様の協力なくして円滑に進めていくことはできません。どうぞ、これからも保護者同士での交流を大切にして、多くの保護者の目で子供たちを見守っていただければと思います。

「木の芽がのびるのはやわらかいから」これは相田みつおさんの言葉です。正に新芽が我先にと伸びていく今のことですが、子供たちにも同じことが言えるのではないのでしょうか。

好奇心旺盛でいろんなことに興味をもつ今だからこそ、その芽を弄ったり摘んだりするのではなく見守ることが大切です。そんなゆとりを大人が持ちながら伸び伸びと成長させていきたいものです。

大人にとってはつまらないことでも、子供にとっては魅力のあるものだったりします。低い姿勢をして見てみると、いつもとは全く違う光景が見えます。子供から見える光景はどんなものなのか、ときには子供目線で覗いてみることも大切なのかもしれません。今後も、児童理解を深めながら保護者と連携して子供たちを支援していきます。今月もよろしくお願いたします。

### 《3歳 たんぽぽ組》



- ・教師や友達と過ごす中で、自分のやりたい遊びを十分に楽しむ。
- ・園での生活の仕方が分かり、身の回りのことを自分でしようとする。
- ・同じ場にいる友達に親しみを感じ、関わることを楽しむ。

### 《4歳 うさぎ組》

- ・自分の思いを表しながら、教師や友達と一緒に遊ぶことを楽しむ。
- ・梅雨期の生活の仕方を知り、自分でしようとする。
- ・身近な自然物に興味をもち、触ったり世話をしたりして関わることを楽しむ。

### 《5歳 そら組》

- ・自分の思いや考えを友達に伝えたり、相手の話を聞いたりしながら、いろいろな友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じる。
- ・身近な用具や素材の特性を生かして、試したり工夫したりする楽しさを味わう。
- ・梅雨期の自然や動植物の生長、変化に気付き、興味をもって関わる。

6月の  
ねらい

## 初夏の風の中で遊ぶ 風の子たち！



### <年少・たんぼぼ組>

園生活にもすっかり慣れ、毎日元気いっぱいに登園している子供たち。「いーれーて！」と友達とやりとりをして同じ場で遊ぶことを楽しんだり、友達の名前を呼んでみたりする姿も少しずつ見られるようになりました。「今日お外行く？」と朝から話題にあがるほど、園庭で遊ぶことが大好きなたんぼぼ組。最近では、砂場で水も使い、「お水冷たいね！」「気持ちいいね！」と全身で水や泥の感触を楽しみながら夢中になって遊んでいます。



保育時間も長くなり疲れが出てくる時期かと思いますが、体調管理に気を付けながら、教師や友達と一緒に関わって遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

### <年中・うさぎ組>

クラスの友達と一緒に過ごすことが大好きな子供たち。好きな遊びの時間では、ラーメン屋さんごっこで店員さんとお客さんになって遊んだり、友達と一緒に広いおうちを作り中に入って遊んだり、友達が持っているものに興味をもって作ったりすることを楽しんでいます。友達と一緒にいると楽しい、友達と同じものを作ったり身に付けたりすることが嬉しい、という気持ちを感じながら遊んでいます。また、『ミックスジュース』や『色鬼』といった集団遊びでは、友達と声を揃えて掛け声を言ったり、友達の動きを見たり一緒に動いたりしながら、みんなと遊ぶことも楽しんでいます。



6月も、自分の思いを表現したり、友達に自分の思いを伝えようとしていたりしながら、様々な友達と一緒に遊ぶ楽しさを感じられるよう援助していきます。

### <年長・そら組>

学級の友達と一緒に、体を動かして遊ぶことを楽しみにしているそら組の子供たち。円形のコートを使ってボールを転がして行う『転がしドッジボール』で繰り返し遊び、ルールに沿ってみんなで遊ぶことの楽しさを十分に感じています。最近では、ボールを転がしても投げてもよいというルールに変え、さらにスリルのあるゲームを楽しんでいます。ゲームの名前は子供たちの提案で『投げドッジボール』になりました。「顔に当てるのは無しにしよう」「線から出ちゃだめだよ」などみんなで楽しく遊ぶためのルールを考えたり、共有したりしています。

6月も、友達に思いを伝えたり友達の話を聞いたりしながら、友達と遊びを進めていくことを楽しめるようにしていきます。また、身近な生き物や植物を観察したり、新しいことに気付いたりする面白さを感じられるようにしていきます。



### <プールが始まります>

毎日、検温とお子様の体調を確認していただきます。今年度は「健康の記録」にプール欄を設けたので、記入をお願いいたします。記入がない場合、プールには入れません。

風邪の諸症状、嘔吐、下痢、伝染性の病気の疑いがある場合は、無理をせずお休みしてください。

水泳用帽子を被りますので、髪の毛の長いお子さんは結んできてください。